

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	17
研究課題名	福島県における脳主幹動脈急性閉塞に対する脳血管内治療の実態調査
研究責任者 (試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)	脳神経外科 医長 前田卓哉
共同研究者 (利用する者の範囲)	副院長 川上雅久 脳神経外科 医長 松本由香
研究目的 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	福島県における脳主幹動脈急性閉塞に対する脳血管内治療の実情を把握する 【研究方法】 患者背景、疾患情報、治療情報、合併症、転帰を調査し、治療3ヶ月後における日常生活自立度、症候性頭蓋内出血の発生割合、有効再開通の割合、発症（または最終健在）から再開通までの所要時間、治療合併症の発生割合、治療3ヶ月後における死亡の発生割合を検討
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
研究実施期間	2020/08/11～2020/12/31
研究対象者及び対象期間	●2016年1月1日～2019年12月31日までの期間に、発症（または最終健在）時刻から24時間以内に入院 ●脳主幹動脈閉塞を脳血管造影検査で診断 ●脳血管内治療を実施
利用する情報 (利用し、または提供する試料・情報の項目)	【基本情報】 ・治療施設 ・治療年月日 【患者背景】 ・治療時年齢 ・性別 ・既往歴、喫煙歴 ・内服薬 ・血液検査 ・発症前自立度 (modified Rankin Scale:mRS) 【疾患情報】 ・病型診断 ・治療前神経学的重症度 (NIHSS) ・治療前画像検査 (CT ASPECTS、DWI ASPECTS) ・閉塞動脈部位 【治療情報】 ・発症時刻（または最終健在時刻） ・来院時刻 ・画像診断終了時刻 ・t-PA投与開始時刻 ・麻酔方法 ・血管穿刺時刻 ・再開通時刻（または治療終了時刻） ・主たる再開通手技 ・再開通の程度 ・治療翌日神経学的重症度 (NIHSS) ・治療翌日画像検査 (CT ASPECTS) 【合併症】 ・治療合併症と合併症内容 ・頭蓋内出血 症候性頭蓋内出血 【転帰】 ・退院時日常生活自立度 (mRS) ・退院先 ・治療3ヶ月後日常生活自立度 (mRS)
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	